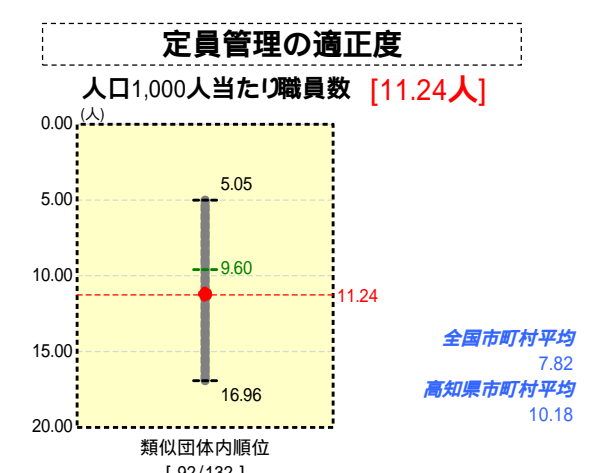
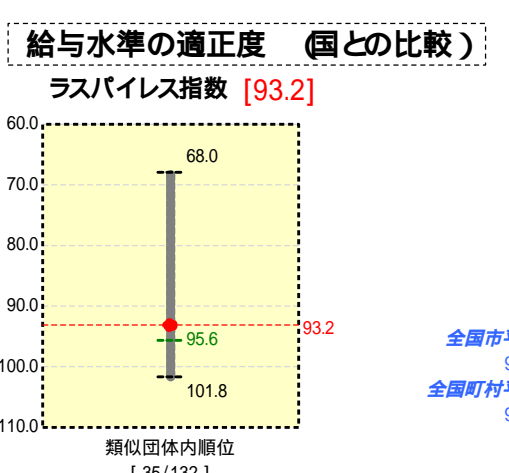
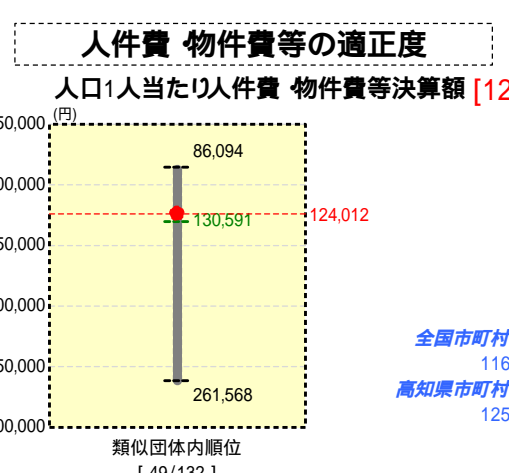
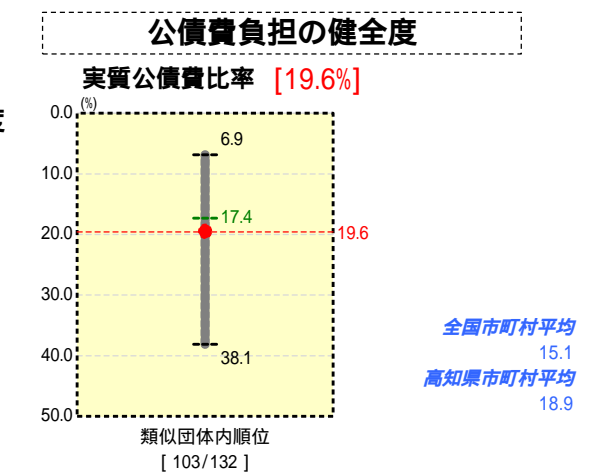
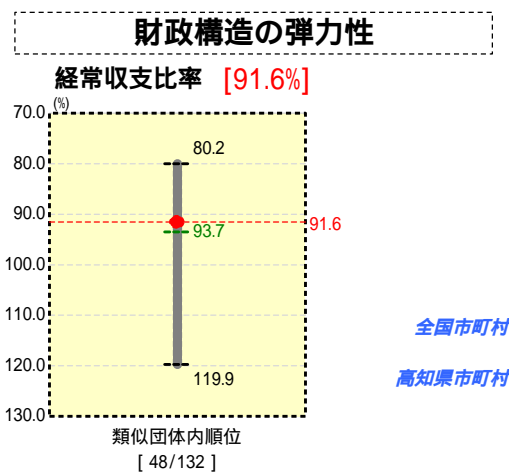
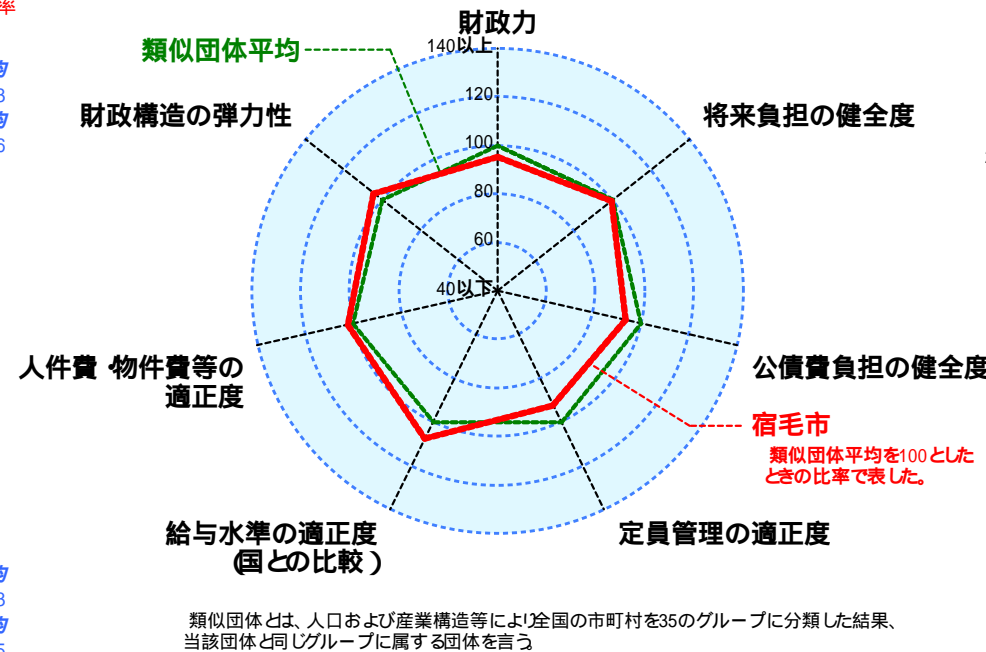
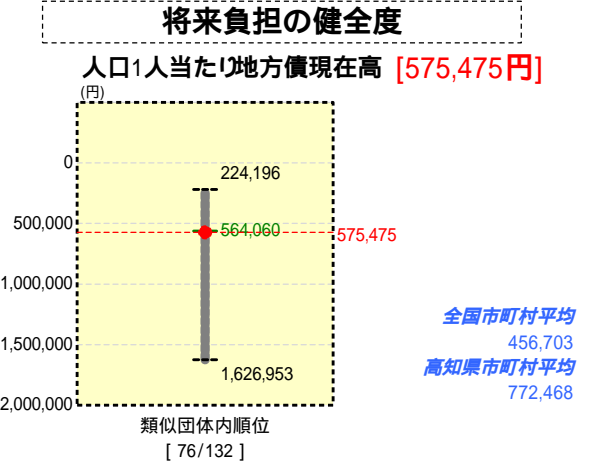
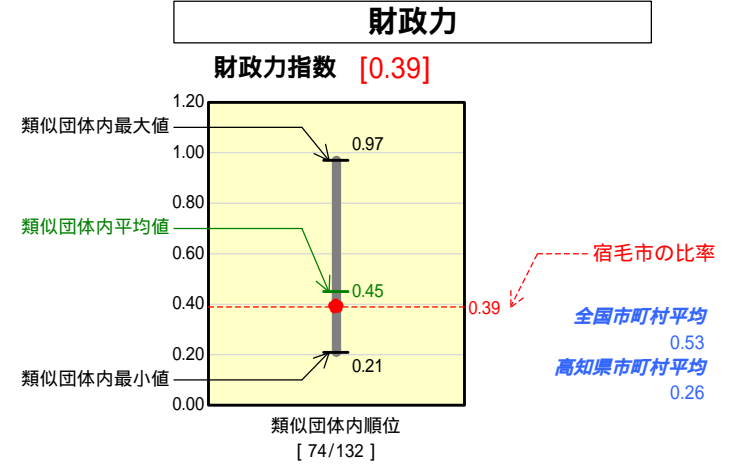


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

高知県 宿毛市

人口	23,932人	(H19.3.31現在)
面積	286.11	km ²
歳入総額	10,303,445	千円
歳出総額	10,174,485	千円
実質収支	100,632	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数
 昨年度より0.01ポイント高くなったものの、類似団体平均を0.06ポイント下回った。

経常収支比率
 昨年度より1.1ポイント減少したが、地方税や普通交付税等の歳入・経常一般財源の減少により、依然90%を上回る高い比率となっている。今後も税徴収率向上への取り組みや遊休財産の売却等による歳入の確保、人件費や公債費の抑制等による歳出削減に努めていく。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額
 人件費削減に対する取り組み(全職員の給料3%カット、退職者1/2補充等)や、旅費日当の見直し等の物件費削減への取り組みの結果、昨年度より13,688円減少し、また類似団体平均を6,579円下回った。今後も引き続き、削減に向けた取り組みを継続していく。

ラスパイレス指数
 平成18年度から特別職を除く全職員の給料3%カット措置を実施したことにより(平成21年度まで実施予定)、類似団体平均を2.4ポイント下回った。

人口1,000人当たり職員数
 昨年度より0.33人減少したものの、高知県唯一の離島があることで支所・診療所・定期船等を設置しなければならない地理的要因や、公立保育所を確保しなければならない等の理由により、類似団体平均を1.64ポイント上回っている。今後は、集中改革プランに基づいて退職者1/2補充を基本に上記施設の統廃合や事務事業の見直しを行い、引き続き定員管理の適正化に取り組む。

実質公債費比率
 平成18年度から実質公債費比率の算定方法が一部変更になったことや、一部事務組合でゴミ焼却施設に係る起債元金償還に伴い負担金が増加したこと、また下水道事業の起債償還に伴う繰入金が増加したこと等の原因により、実質公債費比率が前年度に比べて0.7ポイント上昇した。

人口1人当たり地方債現在高
 類似団体平均とほぼ同程度である。普通会計では年々減少してきているが、今後は公債費負担適正化計画に沿って地方債の発行を更に抑制し、後世への負担の軽減を図らなければならない。